

わが町の図書館ならではの本！！

～奄美支部 宇検村～

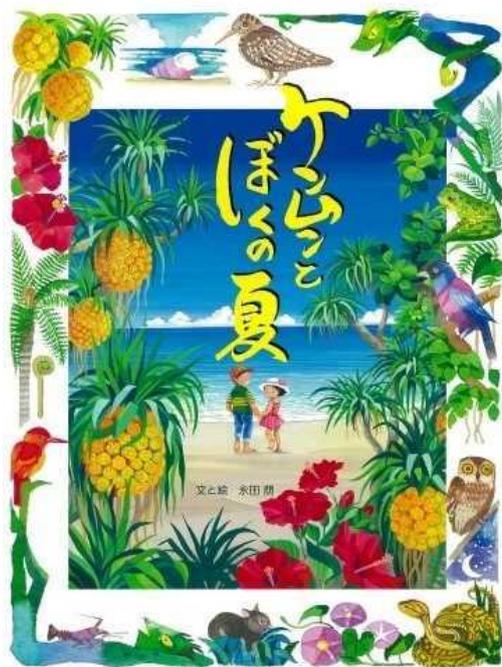
宇検村生涯学習センター「元気の出る館」図書室 『ケンムンとぼくの夏』

宇検村は、奄美大島の中南西部西岸に位置し、焼内湾や奄美群島最高峰の湯湾岳など、大自然に囲まれた村です。複雑に美しいラインを描く深い入り江の焼内湾、貴重な動植物の宝庫である湯湾岳は、私たち宇検村民の自慢であり誇りです。

この「奄美大島の奥座敷と呼ばれる宇検村」を舞台にした、絵本『ケンムンとぼくの夏』を紹介します。

物語に出てくる「ケンムン」は、「奄美の森に住む妖怪」とも言われており、昔からその存在が信じられ、地域ごとにさまざまな伝説が語り継がれています。主人公「ヒロくん」は、夏休みに宇検村の自然や島民とのふれあいを通じて、目には見えないけれど「ケンムン」の存在を身近に感じ、共生していたことを知る貴重な体験をしていきます。

色彩豊かな作風と独特の技法で「カラーインクの魔術師」と呼ばれる、永田 萌さんの文と絵を通し、この村の歴史や文化とともに、大自然と人々の間で絶えることのなかった「結の心」が受け継がれていることを、体感してもらいたい一冊です。



『ケンムンとぼくの夏』永田 萌 文と絵